

令和4年度第2回三鷹市地域公共交通活性化協議会議事要旨

1. 日時

令和5年1月27日（金） 午前10時～

2. 場所

三鷹市役所本庁舎3階協議会室

3. 出席者

【委員】出席25名、欠席3名 【事務局】7名 【傍聴者】0名

4. 主な内容

(1) 委嘱状交付（席上配布）

(2) 会長挨拶

(3) 議事 協議事項

ア コミュニティ交通実証運行における評価・検証について

イ 新型コロナウイルスの影響に伴うコミュニティバスの運行について

(4) 議事 報告事項

ア みたかシティバス年末年始ダイヤの実施について

イ 三鷹駅南口駅前広場の交通混雑解消に向けた取り組みについて

ウ その他

■議事

協議事項 ア コミュニティ交通実証運行における評価・検証について

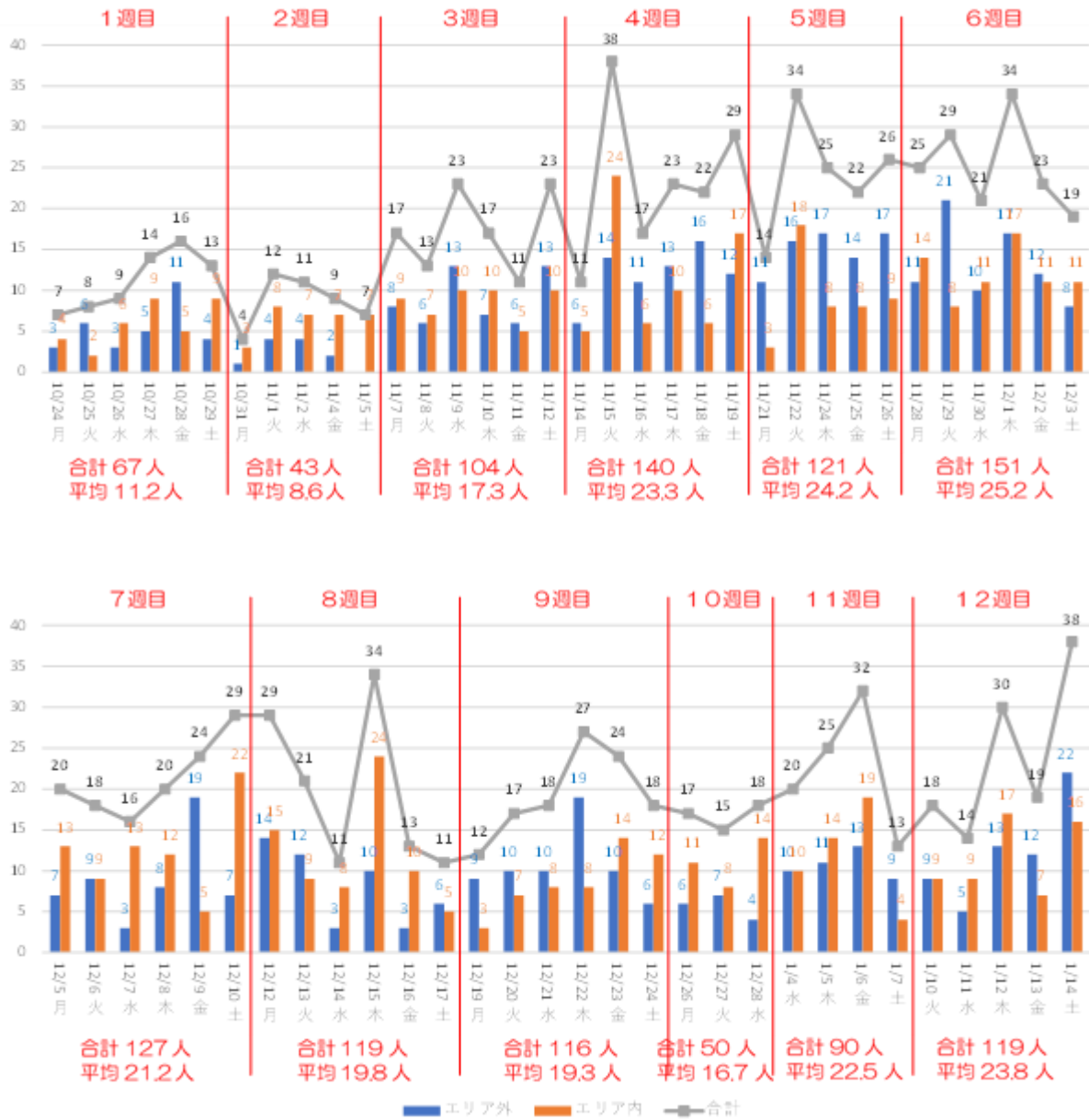
【事務局】

- ・令和4年10月24日から三鷹台、大沢地区でそれぞれ実施しているコミュニティ交通実証運行の現時点での利用実績およびアンケート結果を報告する。

◇小型EVバス利用実績(10/24-1/14)◇



◇A I デマンド交通利用実績(10/24-1/14)◇



◇実証運行に関する主な意見(改善点)◇

No	ルート名	主な意見
1	三鷹台-明星学園ルート	<ul style="list-style-type: none"> 井の頭一丁目、井の頭公園駅、黒門方面、ジブリ美術館方面等への延伸やバス停を増やしてほしい。 井の頭コミュニティ・センター南バス停をもう少し、コミセン近くに設置してほしい。 ステップや乗車人数等の車両改善
2	大沢AIデマンド交通	<ul style="list-style-type: none"> 運行時間をもう少し長くしてほしい。 市役所等でイベント開催時での運行を行ってほしい。
3	三鷹台・杏林大学病院ルート	<ul style="list-style-type: none"> 市役所や元気創造プラザまで延伸してほしい。

【事務局】

- ・アンケート結果およびコミュニティ交通実証運行評価・検証検討会での議論を踏まえ、問題点および課題について整理を行った。

◇小型EVバス◇

項目	短期 (R5)	中長期
周知広報	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス等への乗り継ぎ案内 ・利用促進に向けた案内 ・地域と連携した情報提供（体験乗車、口コミ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な周知広報
運行ルート	—	<ul style="list-style-type: none"> ・運行ルート延伸等の検討
乗降場所	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・センター南停留所の位置の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・運行ルートに合わせて検討 ・乗継停留所の待合環境の改善検討
運行時間	<ul style="list-style-type: none"> ・遅れ、早着を加味した所要時分の調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・三鷹台駅・明星学園駅等での接続ダイヤの改善検討
車両	<ul style="list-style-type: none"> ・踏み台の高さ 	<ul style="list-style-type: none"> ・車両等の改善検討（補助員、乗車定員、乗降ステップ、自動ドア、シートベルト等）

◇AIデマンド交通◇

項目	短期 (R5)	中長期
周知広報	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス等への乗り継ぎ案内 ・利用促進に向けた案内（車椅子利用等） ・地域と連携した情報提供（体験乗車、口コミ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な周知広報
運行エリア	—	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の不便エリアへの拡大
乗降ポイント	—	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア内・外の乗降ポイントの検討 ・乗継停留所の待合環境の改善検討
運行時間	<ul style="list-style-type: none"> ・運行時間の延長 	<ul style="list-style-type: none"> ・運行時間の見直しの検討
運行日	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント時等の移動手段確保のため、日曜日の運行を検討 	—
利用料金	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障がい者、介助者等のエリア外運賃の割引等の検討 	—
車両	—	<ul style="list-style-type: none"> ・台数の検討

◇三鷹台・杏林大学病院ルート◇

項目	短期 (R5)	中長期
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> ・杏林大学病院～元気創造プラザの延伸の検討（一部の便） 	—

【事務局】

- ・これらの問題点、課題を踏まえ、以下のとおり短期見直し項目を設定する。

◇小型EVバス◇

1 変更内容

コミュニティ・センター南バス停（明星学園向け）について、現在の地点から約80メートル、明星学園方面に移設する。

2 実施日（予定）

令和5年4月上旬

3 周知方法

市ホームページ、案内チラシ、対象バス停に掲示を行い周知する。

◇AI デマンド交通◇

1 変更内容

- ・エリア外の利用運賃について、高齢者、障がい者、介助者割引（100円引き）を導入する。（割引内容は、以下のとおり）

No	割引内容	割引方法	割引金額
1	高齢者割引	70歳以上の方を対象に割引を行う ※事前に高齢者割引カードの申請及び交付を行う。	100円引き
2	障がい者割引	身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の掲示により、本人及び介護者の割引を行う。	

・運行時間の延長

車両1台について、現行の午前8時～午後5時の運行を午後6時までの運行を行う。

・日曜日及び祝日の運行

車両1台について、市役所及び元気創造プラザのイベントが実施される日曜日及び祝日の運行を行う。

2 実施日（予定）

令和5年4月中旬

3 周知方法

広報みたか、市ホームページ、案内チラシ等で周知を行う。

◇三鷹台・杏林大学病院ルート◇

1 変更内容

元気創造プラザへの延伸

2 実施日（予定）

令和5年5月頃

3 その他

具体的な運行ダイヤや運行ルートについては、バス事業者と調整の上、令和5年2月に予定しているコミュニティ交通実証運行評価・検証検討会で、検討を行うとともに、令和5年3月に予定している活性化協議会にて、協議を行う。

【委員発言】

- ・アンケートに回答いただいた方に対して、どのようにフィードバックを行っていくのか。

【事務局回答】

- ・個別の回答は難しいので、本協議会での報告や改善項目の周知広報を丁寧に行っていく。

【委員発言】

- ・EVバス、AIデマンドそれぞれの当初の利用想定人数を教えてください。

【事務局回答】

- ・EVバスは、これまで公共交通が運行していなかったエリアを運行しているため想定が難しいが、1日18便運行していることを考慮すると、30～40人程度がひとつの目標になると考えている。
- ・AIデマンド交通は、これまで運行していたコミュニティバス三鷹台・飛行場ルートの利用実績を参考にすると、50～60人程度が目標になると考えている。

【委員発言(バス協会)】

- ・AIデマンドの乗降ポイント別利用実績を見ると、既存のバス路線上での乗降数が多いよう見える。利便性が向上するのは良いが、既存路線バスと競合する可能

性もあるのではないか。

【事務局回答】

- ・路線バスとA I デマンドは利用目的や目的地が異なっており、利用者が用途に応じて使い分けていただいていると考えている。

【会長発言】

- ・大沢地区は路線バスの本数が多いわけではないので、既存路線バスとコミュニティ交通の共存を考えることが重要である。

【委員発言】

- ・EVバスについて、運転手と補助員の2名が乗務しているということなので、相当な人件費が必要と思われる。費用については、どのように精算しているのか。
- ・運賃が100円であれば収入も少なくなるので、十分な予算を確保した上で運行してほしい。

【事務局回答】

- ・運行事業者と運行協定を締結し、運行経費から運賃収入を差し引いた金額を運行補助金として運行事業者に交付している。

【委員発言】

- ・EVバスの利用者増に向けて、改善策は検討しているか。

【事務局回答】

- ・当初は珍しさから乗車いただいた方やモニター乗車でご利用いただいた方もいたが、現在は利用が落ち着いている状況である。一方で、アンケート結果や地域との意見交換では、生活が便利になったといった前向きな意見も多くいただいている。EVバスを知ってもらい、利用してもらうために、引き続き周知広報に努めるとともに、地域の方に出演いただいて利用促進動画を制作するなど、地域と一体となった取り組みを進めていきたい。

【委員発言】

- ・A I デマンドについて、予約後に乗車キャンセルとなる理由はどのようなものが多いのか。

【事務局回答】

- ・運用開始から日が浅いため、試しに予約を入れてみてすぐにキャンセルする例が多くあるが、その場合も「乗車キャンセル」として履歴が残るため、件数が多く計上されている。

【委員発言】

- ・アプリをダウンロードしたが利用しない方の理由はどのようなものが多いのか。

【事務局回答】

- ・説明会等の場で試しにアプリをダウンロードしたが、実際には利用していないケースが多いと考えられる。

【委員発言】

- ・実証運行の開始から約3箇月が経過し、今後はどのように地域の方々のコミットメントを深めていくかが重要になる。
- ・コミュニティ交通を持続可能なものにするために、行政側がサービス面の改善により歩み寄ることも必要だが、利用する側が費用面も含めたコミュニティ交通の構造を理解し、いかにして地域に残していくかを考え、議論できると有意義であると考えます。
- ・アンケート結果より、EVバス、AIデマンドともに往復利用が少ないという傾向がある。往路のみ利用している方の、復路の交通手段について調査分析することも重要だと考える。

【事務局回答】

- ・往復利用が少ない要因はいくつかあると思うが、目的地によって、行きと帰りのルートが異なるため利用に至らなかったケースもあると考える。詳細については、今後の利用者アンケート等を通じて分析を行いたい。

【委員発言】

- ・地域からの要望に対して満点の回答は難しいとは思いますが、難しい理由を明確にすることや、代替案を提案しご理解いただくことも今後は必要になると考える。

【委員発言】

- ・EVバスについて、バス停の数を増やしてほしい。

【事務局回答】

- ・道路幅員等の関係から慎重に検討する必要があるが、ルートへの延伸も含めて、利便性が高まるよう取り組んでいきたい。

【委員発言】

- ・AIデマンドのアプリを高齢者向けスマートフォンにダウンロードすることは難しいので、改善を検討してほしい。

【委員発言】

- ・AIデマンドについて、高齢者割引と障がい者割引を実施することだが、前者は市で発行する割引証を提示する方式、後者は障害者手帳を提示する方式となっている。今後、割引対象者を拡大する可能性があるのであれば、割引証を発行する方式で統一する方が良いのではないかと考える。

【委員発言(タクシー事業者)】

- ・タクシーの場合は、障がい者に対して10%割引を行っている。どのような方を対象とするか、どのように割引を行うかは市の判断で良いと思う。
- ・タクシーとAIデマンドの競合については、大きな影響はないと考えている。

■議事

協議事項 イ 新型コロナウイルスの影響に伴うコミュニティバスの運行について

【事務局】

- ・新川・中原ルートは、新型コロナの影響による利用者数減が続いていることから、現在の臨時ダイヤを継続して運行する。
- ・生活様式の変化などから、利用者数の回復は難しいと思われる。また、令和6年度には改善基準告示の改正によりバス乗務員の労働時間の見直しが行われることから、今後の運行ダイヤについては、バス事業者も含めて協議、検討を行う。

■議事

報告事項 ア みたかシティバス年末年始ダイヤの実施について

【事務局】

- ・年末年始期間は利用者数が減少することから、土休日ダイヤを設定している「三鷹台・杏林大学病院ルート」と「三鷹-境循環共同運行ルート」については、令和4年12月30日から令和5年1月3日までの5日間、土休日ダイヤにて運行を行った。
- ・利用者からの問い合わせはなかった。

■議事

報告事項 イ 三鷹駅南口駅前広場交通混雑解消に向けた取り組みについて

【事務局】

- ・令和元年度に策定された方針に基づき、広場内の交通混雑解消に向けた取り組みを進めてきた結果、全体の2割程度の交通混雑が解消されたが、バスの降車場所や待機場所が不足していることから、バスの二重駐車問題が完全には解消されていない。
- ・広場内でバスの降車場所等を確保することは物理的に難しいため、広場外での降車場所等の確保に向けて検討を進めた結果、市道781号線の線路沿い駐輪場スペースを降車場所として活用することができれば、二重駐車の問題に大きな効果が期待できる。
- ・現在、用地の確保および降車場としての運用に向けて、土地所有者であるJR東日本や交通管理者である警視庁等と協議を進めている。
- ・降車場の整備により、二重駐車の問題に大きな効果が見込める他、降車場のバスを一般車が追い越すことが可能となるため、渋滞の解消も期待できる。
- ・降車場を整備するには、当該箇所に設置されている自転車161台分の一時駐輪場を撤去することになるが、周辺の一時的駐輪場の利用状況には余裕があるので、代用可能と考えている。

【委員発言（タクシー協会）】

- ・令和元年に策定された方針では、市道137号線の一方通行を逆向けもしくは相互通行とし、バスとタクシーの動線を分けるという案があった。これにより、大幅な混雑緩和が見込めるので、そちらも是非検討をお願いしたい。

【委員発言】

- ・線路沿い駐輪場は、駅から近くて便利な場所にあるが、市営の駐輪場は、少し場所が不便な場所にあるので、その点が懸念される。
- ・三鷹駅の東急ストアの前は、駐輪禁止なのに自転車でいっぱいである。その対応もしてほしい。

■議事

報告事項 ウ その他

【事務局】

- ・次回の活性化協議会は、令和5年3月頃の開催を予定している。